

平成27年9月28日

「卓越した海外大学と伍す」を選択

平成28年度文部科学省概算要求 3つの重点支援の枠組み

第3期中期目標期間（平成28年度～平成33年度）においては、各国立大学の機能強化の方向性に応じた取り組みをきめ細かく支援するために、3つの重点支援の枠組みが新設されました。各国立大学は、新設された3つの重点支援の枠組みの中から一つ選択し、取り組み構想を提案することになりました。

本学は、重点支援③「主として、卓越した成果を創出している海外大学と伍して、全学的に卓越した教育研究、社会実装を推進する取組を中核とする国立大学を重点的に支援」を選択しました。

本学のこれまでの歴史や実績、そして「広島大学改革構想」を着実に実行し、世界大学ランキングトップ100に入る総合研究大学を目指すという、10年後、100年後の姿を見据え、6月25日の経営協議会、役員会の審議を経て決定しました。

（参考）

- 重点支援① 主として、人材育成や地域課題を解決する取組などを通じて地域に貢献する取組とともに、専門分野の特性に配慮しつつ、強み・特色のある分野で世界ないし全国的な教育研究を推進する取組等を中核とする国立大学を重点的に支援
- 重点支援② 主として、専門分野の特性に配慮しつつ、強み・特色ある分野で、地域というより世界ないし全国的な教育研究を推進する取組等を中核とする国立大学を重点的に支援
- 重点支援③ 主として、卓越した成果を創出している海外大学と伍して、全学的に卓越した教育研究、社会実装を推進する取組を中核とする国立大学を重点的に支援

【お問い合わせ先】

学長室 竹内

TEL: 082-424-2039

FAX: 082-424-6007

